

法人名	株式会社 アンティー
施設名	光の園第二保育園 光の園保育園

発表者名 (職名)	只野 早貴 (保育士)	住所	横浜市港北区菊名6-21-17(光の園第二保育園)		
発表者名 (職名)	永澤 真弓 (保育士)	TEL	045-430-5099	FAX	045-423-2438
発表者名 (職名)		メールアドレス	hikari2@aunty-i.com		
		URL	https://www.aunty-i.com/		
		定員	90名	職員数	35名

発表の概要・内容

【はじめに】

私たち系列園では年間を通して、歌や楽器、ダンス活動を楽しむ生活を心掛けています。その中で昨年度、3園の年長児を合わせた総勢100名の子どもたちとキラキラ音楽フェスを開催いたしました。その中の演目で行った職員のよる出し物『バンブーダンス』。これを見た年長児の各園での取り組みについてまとめました。

【実践の内容】

1 園目：バンブーダンスがどこの国で行われているものなのか話をする中で「タイ」の国に興味を持った子どもたち。普段から行っている国旗の塗り絵ではタイの国旗の色塗りを楽しみました。そんな中、子どもから「タイってどんな国なんだろう？」という声が聞こえました。そこで、タイでの生活経験がある職員と一緒に、タイの写真を見たり、話を聞いたり、民族衣装を着せてもらうといった経験をしました。ますます興味が深まった子どもたち。「お手紙を書いてみたい」という一言からお手紙交換をすることができました。



2 園目：実際にバンブーダンスに挑戦してみたいと、バンブーの代わりになりそうなるものを園内で探しました。園芸用の支柱や衝突防止のクッション、模造紙の入った筒。手にしてみると使えるのか、そうでないのか自分たちで判断してダンスに取り組んでいきました。だんだんと跳べるようになってくると「この筒だと音がしない」ということに気付いた子ども達。どんなものが使われているのか図鑑で調べ、竹が使われていることを知ることができました。最後は系列園から本物のバンブーを借り、音楽に合わせて複数人でダンスを楽しみました。

【まとめ】

今回のキラキラ音楽フェスで初めて出会ったバンブーダンスを通して本物のダンスを楽しむだけでなく、他国に興味を持ったり、音や素材に対して意識を向ける姿が見られ、一つのことから好奇心が膨らみ、様々な活動へ広がっていく無限の可能性を感じました。

私たち保育士は、子どもを十分に観察して、子どもがふと口にしたつぶやきをしっかり受け止め興味や関心の向かう方向を理解して環境を整えたり援助することが必要だと感じました。

これからも、子どもが自ら考えたり感じたりする機会を大切にして、子ども自身が「育つ」ことを見守り、保育者が真剣に向き合っていくことで、子どもの探究心を深め、能動的に学ぶ力が育つよう援助していきたいと思います。

メモ